

那珂市議会全員協議会記録

開催日時 令和7年3月21日（金）午後1時

開催場所 那珂市議会全員協議会室

出席者 議長 木野 広宣 副議長 富山 豪
議員 柿原 一和 議員 桑澤 直亨
議員 原田 悠嗣 議員 鈴木 明子
議員 渡邊 勝巳 議員 寺門 勲
議員 小池 正夫 議員 小宅 清史
議員 大和田和男 議員 寺門 厚
議員 萩谷 俊行 議員 笹島 猛
議員 君嶋 寿男 議員 遠藤 実
議員 福田耕四郎

欠席者 議員 花島 進

職務のため出席した者の職氏名

事務局長 会沢 義範 次長 秋山雄一郎

次長補佐 三田寺裕臣

会議事件説明のため出席した者の職氏名（総括補佐以上及び発言者）

市長 先崎 光

副市長 玉川 明

教育長 大縄 久雄

産業部長 加藤 裕一

商工観光課長 岡本 哲也

商工観光課長補佐 水野 泰男

インターチェンジ周辺開発推進室長 橋本 芳彦

（１）議会運営委員会委員長報告

・議事進行に関する発言に伴う事実確認について

…事実の確認を行う

議事の経過概要（出席者の発言は以下のとおり）

開会（午後1時00分）

議長 ただいまより全員協議会を開会いたします。

挨拶は省略いたします。

ご連絡いたします。

会議は公開しており、傍聴可能とします。

また、会議の映像を庁舎内のテレビに放送します。会議での発言は必ずマイクを使用し、質疑答弁の際は簡潔かつ明瞭をお願いいたします。

携帯電話をお持ちの方はご配慮願います。

ただいまの出席議員は17名であります。欠席議員は花島議員1名であります。

定足数に達しておりますので、これより全員協議会を開会いたします。

会議事件説明のため、市長、副市長、教育長、ほか関係職員の出席を求めます。

職務のため、議会事務局職員が出席しております。

それでは議事に入ります。

議会運営委員会大和田委員長に報告お願いいたします。

大和田議員 先ほど議会運営委員会を開会開催いたしましたのでご報告をいたします。

先ほど渡邊議員から、本会議場で議事進行に関する発言がありました。本来であれば、討論に対する質問はできませんが、今回は質問ではなく、議事の進行に関する発言として事実の確認ということで、今回、全員協議会を開かせて頂くということで、皆様にお集まり頂くということになりました報告となります。

以上でございます。

議長 それでは執行部の説明をお願いします。

商工観光課長 商工観光課でございます。ほか2名の職員が出席しております。よろしくお願いいたします。着座にてご説明いたします。

まず28%の率ですけれども、そちらに関しましては資料60ページ、売上げ総利益が28%ということで記載されております。ですのでこちらが手数料ということではないです。28%の内訳でございますけれども、まず直売場部門の売上げは4億8,000万円、こちらの60ページの表にも記載されてございます。それに対して、農産物の販売利率が80%で弁当惣菜等が20%という割合になっております。ですので、農作物の売上げに関しましては3億8,400万円で、仕入れの弁当等は9,600万円になっております。その内訳ですけれども、まず私どものほうで8割のうちの60%を市内の農作物で賄いますということをお伝えしてきたかと思うんですけれども、そうしますと全体売上げの4億8,000万円の売上げのうちの50%が2億4,000万円になりますけれども、こちらが市内の農作物で賄う金額になっております。そのほか、市場のほうから仕入れるものが30%になりますので、1億4,400万円という割合になります。そちらに対しまして今回収支計画の試算をしているものは、市内の直売で賄うものに関しましては15%の手数料、市場から仕入れるものに関しては35%、弁当惣菜等に関しては50%という利益率を出しております。その平均したものが28%という割合になっているということになっております。

以上でございます。

議長 説明が終わりました。質疑ございますか。

遠藤議員 今ご説明頂きましたけども、ちょっともう一度確認で、売上げ総利益が4億8,000万円のうちの28%が売上げ総利益で1億3,440万円と、そういうことですね。先ほどの、直売所の中の売る割合が、農産物が8割で弁当が2割と。農産物は8割のうち市内が6割、市場からが4割ということになるんですか。

商工観光課長 80%が農作物ということなので、それに対して6割なので48%、約50%。

80%に4割で32%なので30%というふうにお伝えしました。

遠藤議員 農産物の中の割合として市内が6割で市場から4割ですよ。農産物の中で、市内から6割仕入れて、残りの4割は市外からということと違いますか、6割じゃないのここ。8割の中で、そこは100%にならないとおかしいじゃないですか。8割の農産物の分け方としては、市内から6割で市場からの4割で間違いないですね。今何を説明されたんですかね。6割市内から48%ですよ、48%が市内からの農産物で、32%は市外からの農産物だということですよ。残り2割が弁当だということですよ。割合としてはそういうこと。例えば、先ほどの売上げ利益が総利益が手数料じゃないんであれば手数料というのは幾らになるんですか。

商工観光課長 市内の方の農作物に関しては15%で試算をしているところでございます。

遠藤議員 農産物は15%でしょうが、それ以外のものは。

商工観光課長 手数料イコール利益になっているということなので、ここはあくまでも利益ですよ、利益率ということでお話ししますと、仕入れの農産物、市場からの仕入れに関しては35%、弁当総菜に関しては50%になっております。

議長 課長すいません。もう一度説明をお願いします。

遠藤議員 お聞きしたのは、販売手数料が今どうなってるんですかって聞いたんですけど、それで農産物は野菜とかね、それは15%は聞きました。それ以外に総菜だとか花だとか干し芋とかそういう加工品とかあるじゃないですか。それはそれぞれJAだったらきちんと18%、20%、25%、30%と結構きちんと分かれてるんですよ。それがいくらなんですかっていう話。

商工観光課長 根本的に直営でやりますというお話をしておりますので、手数料っていうのはあくまでも直売所の農作物に対して15%というものを想定しております。ですので、ほかの弁当総菜に関しましては、直営でやるということですので、原価率を引いた50%が利益率になっているということです。

以上でございます。

渡邊議員 執行部の説明は分かりました。となると遠藤議員のほうから出てきた数字の根拠というのは、どこからどうなったやつかちょっと教えてもらってよろしいですか。

遠藤議員 僕は事前に執行部に説明をお伺いして、この28%は何なんなんですかという話を聞いて、これは端的に言うと手数料ですよという話をお伺いしたのだから、そういう話をしたまでですね。

産業部長 そのときに私も遠藤議員の打合せのときに私もいましたけども、手数料で28%という説明はしておりません。手数料と利益率も含めて28%ですよという説明をしたつもりであります。

以上です。

渡邊議員 分かりました。多分聞けば、きつと言った言わないという話になるでしょうからあ

れでしょうけれども、となりますと、正式にはやはり先ほど執行部のほうが説明を頂いた数字が正しいってことでよろしいですね。もう一つ確認ですけどそうすると、先ほどの遠藤議員の発言された内容についてはどのようになるのかちょっと教えてもらってもよろしいですか。これ議会運営委員会のほうに多分聞くのかなと思うんですけど。

小宅議員 反対討論の中で話した数字が間違っているということであれば、遠藤議員のほうから速やかに訂正をしていただくという形になるのではないのでしょうか。

議長 暫時休憩いたします。

休憩（午後１時13分）

再開（午後１時16分）

議長 再開いたします。

遠藤議員 分かりました。執行部に、再度話を聞いて、そういうことだよというふうなご説明だったので僕の認識が違ってんだということなんだと思いますから、先ほどの数字は訂正をいたします。

議長 よろしいでしょうか。

以上で全ての議事は終了いたしました。

これにて全員協議会を終了いたします。

本会議の再開を１時25分とさせていただきます。

閉会（午後１時16分）

令和７年５月22日

那珂市議会議長 木野 広宣